

# 擧

～けやき～

成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和6年 1月12日(金) Vol.35

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も、自分も、大切にしよう」

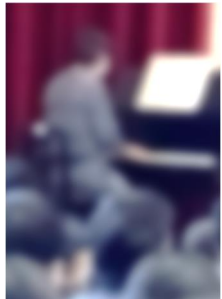
「あきらめずに、取り組もう」



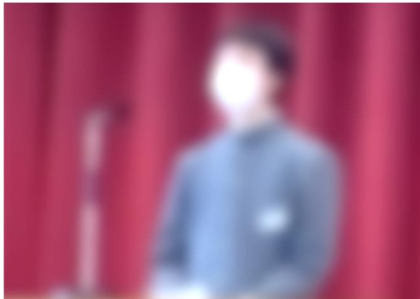
【ホームページへ】

## みなぎる3学期！

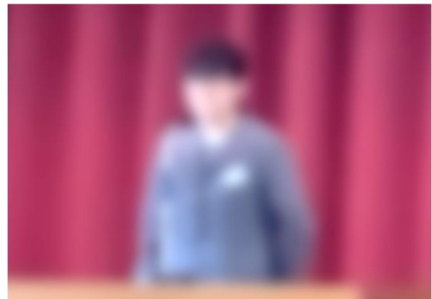
9日(火)、全ての生徒が無事に新学期を迎えることができ、体育館で始業式を行いました。新年の挨拶を交わし、学年代表の生徒がそれぞれ新学期の抱負を述べました。体育館は寒かったですが、整然とした生徒の様子が、心地よい緊張感を生み出し、新年のスタートにふさわしい雰囲気でした。



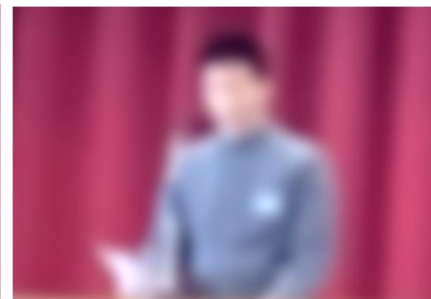
【令和6年・校歌の歌い初め。しっかり声が出ていて、一体感がありました。〇〇さん・〇〇さんも堂々としています】



【1年生代表・〇〇さん。学年のまとめとして、学習にも行事にも意気込みを示しています。活躍が楽しみです】



【2年生代表・〇〇さん。キーワードは「3年生の0学期」。学校の中心となつて、全力で頑張ってくれるでしょう】



【3年生代表・〇〇さん。仲間とともに支え合いながら、進路決定に取り組み、集大成の3学期に臨みます】



【新年の運試しとして、干支にちなんだおみくじを実施。「龍の玉」を選んだ人は「大吉」、「龍の角」を選んだ人は「超吉」、「龍のヒレ」を選んだ人は、「凄吉」。誰にとっても、いい一年となりますように。】  
※「超吉」「凄吉」は私の造語でして、「凄吉」は、「すごきち」と読みます。

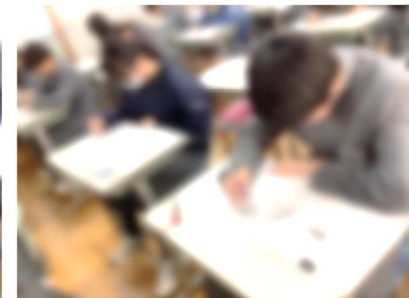
私からの講話の中で「30秒間、目を閉じて、どんな自分になりたいか、考えてみましょう」と投げかけました。……静まりかえった体育館で、全員が目を閉じ、自らの心と対話していたようでした。

「〇〇ができるようになりたい」「△△の力や心を身に付けたい」といった希望の他に、「××をしないようにしたい」という思いもあったかもしれません。

誰もが、「変わりたい」と思い続ければ、少しずつでも変わることができます。一人ひとりの「なりたい・変わりたい」という思いを、これからも教職員一同で、全力で支えていきます。

## 入試に向かって

10日(水)、3年生は5回目の実力テストに臨みました。今年度から、公立高校の入試問題がマークシート方式になったので、これまでの力試しであるのと同時に、本番で正確に取り組めるように、という予行練習の意味もあります。マークシートには、塗り間違いや、読み取りエラーなど、記述式とはまた違った難しさがありますね。



「記号の問題なら、どれかを選べば当たるかも」と感じられるかもしれませんが。切羽詰まったときは、そういう「非常手段」もあるでしょうが、やはり一問ずつ、確実に正解を選びたいものです。

答えるのも、塗るのも、落ち着いて取り組めるよう応援しています。

17日(水)から19日(金)の3日間は、県内の私立高校の入試日です。本校からも、たくさんの生徒が受験に挑みます。私立高校が第一希望の人、公立高校を第一希望として、その前に私立高校で地固めを考えている人など、様々ですが、誰にとっても、緊張する場面です。

本校生徒の皆さんが、リラックスして、これまで蓄えてきた力を、存分に発揮できますように。

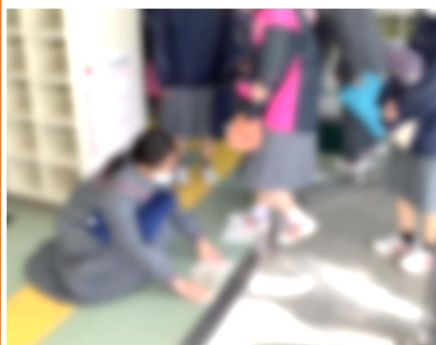
【来週、入試がある皆さんへ……次の点を心がけるとよいですよ】

- 入試会場の場所、交通手段、必要経費（ICカード類の残高も）、時間などを確認しましょう。
  - 持ち物を事前に確かめるとともに、服装、靴、鞆など、傷みや汚れがないか、確認しましょう。
  - 会場に着いたら、トイレの場所を確認しましょう。
  - 試験の際は、初めに必ず名前や受験番号を書き、提出前にもう一度見直しましょう。
  - 試験が終わったら、寄り道をせずに、まず帰宅しましょう。家に帰り着くまでが入試です。
- ※念のため、自宅・保護者の携帯電話・中学校・受験校の電話番号を控えておくとうよいでしょう。

## 自分を助ける・共に助け合う

9日(火)、始業式の終了後に、火災を想定した避難訓練を行いました。防災頭巾をかぶってハンカチで口を覆い、無言で速やかに移動する様子には、真剣味が感じられました。

避難完了後、〇〇先生から全校生徒に「街や大型店舗にいるときに、地震や火災が発生したら、どうしたらよいでしょうか？いろいろな場面での対応を、想定してみましょう」ということと、「自分自身が安全に避難するのと同時に、ご近所や周囲にも目を向けて、困って



【奉仕委員が、予め雑巾を準備してくれるので、訓練が終わると、上履きの裏をきれいに拭いて、それぞれ教室に戻ります。戻れる場所があるのは、本当にありがたいことですね……】

いる人に手を差し伸べ、助け合えるよう心がけましょう」という話がありました。

能登半島地震が発生したのは、1月1日の16時10分頃でした。その時刻に、生徒の皆さんは、どこでどのように過ごしていたのでしょうか？

「自助・共助」という言葉があります。生徒たちも、そして、私たち大人も。避難訓練を通して、自分の命を守る練習を行うとともに、毎日の生活の中で、互いに連携し、助け合える関係づくりに努めなくては、とあらためて考えます。

## それぞれの新年



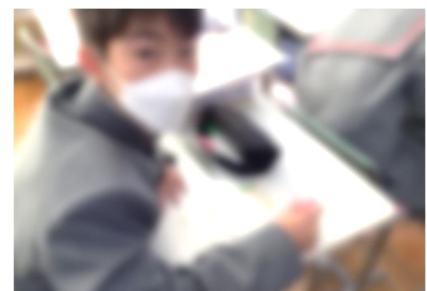
【名簿を見ながら書き初めを集めて、これから掲示の準備をする2年生】



【絵馬をかたどったカードに、3学期の目標を書く3年生。大願成就を祈ります】



【3年生の掲示作業。紙テープをピンと張って、仲間の作品を、曲がらないように】



【1年生も今年の目標を作成中。健康、学業、心身の成長……たくさん考えよう】

無事に3学期を迎えた生徒たちは、元気に過ごしています。

10日(水)には、各学級で書き初めが掲示され、金・銀・銅の各賞も選出されました。書道の好きな生徒が、精神統一して、全力で書いた様子が伝わってきます。書道が苦手と思いき生徒も、一生懸命書いたであろう様子がうかがえます。

また、各学年の「新年・新学期の抱負」も、よく考えられています。達成できるかどうかをあれこれ考える前に、まずは「頑張りたい」という気持ちで、行動に移せるとよいですね。

保護者の皆様には、機会がありましたら、ぜひご来校いただき、生徒たちの作品や思いに触れていただけるとうれしいです。